

# 公表

## 平成 30 年度定期監査

地方自治法第 199 条第 4 項の規定により行った、平成 30 年度に係る監査の結果を同条第 9 項の規定により公表する。

令和元年 6 月 3 日

積丹町監査委員 山田 文雄  
積丹町監査委員 葛西 敏夫

### 第 1 監査の概要

#### 1 監査の種類

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づく監査

#### 2 監査対象課等及び監査実施期間と試査の範囲

##### (1) 監査実施期間

監査は令和元年 5 月 13 日から 5 月 22 日までの間で実施した。

##### (2) 試査の範囲

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までに契約事務が終了した委託料のうち 1 件 10 万円以上のもの、工事請負費のうち 1 件 100 万円以上のもの、全ての補助金・交付金（繰越明許費を含む。）

##### (3) 監査実施課・実施件数及び金額

対象科目 対象課等	委託料		工事請負費		補助金・交付金	
	監査実施 件数 (件)	金額 (円)	監査実施 件数 (件)	金額 (円)	監査実施 件数 (件)	金額 (円)
総務課	1	496,800	—	—	—	—
企画課	2	6,264,000	—	—	3	236,170
住民福祉課	3	4,453,200	—	—	—	—
農林水産課	2	10,238,400	—	—	4	15,398,000
商工観光課	2	5,406,080	—	—	5	30,995,000
建設課	7	66,063,600	13	580,791,600	—	—
教育委員会	—	—	—	—	1	515,000
合計	17	92,922,080	13	580,791,600	13	47,144,170

#### 3 監査の主眼

監査は、平成 30 年度の委託料、工事請負費及び補助金・交付金に係る財務に関する事務の執行について、正確性、合規性及び効率性の視点から適正かつ効率的に行われているかに重点を置いて実施した。（繰越明許費を含む。）

#### 4 監査の実施方法

この監査の実施に当たっては、一般に公正妥当と認められた監査基準に準拠し、関係法令に基づき適正かつ効率的に予算の執行がなされているかどうかの主眼を置き、あらかじめ対象となる課や委員会から予算執行状況や契約実績等に係る資料の提出を求めるとともに、諸帳票類その他の財務関係書類について抽出により審査を行い、あわせて関係職員から説明を受け、その内容を確認する方法により実施した。

## 第2 監査の結果

### 1 個別意見の区分

監査の結果については、是正又は改善を求めることとした事項を次により指摘事項、指導事項及び検討事項に区分した。

#### (1) 指摘事項

- ア 法令、条例、規則、通達に違反しているもの
- イ 収入確保に適切な措置を要するもの
- ウ 予算を目的外に支出しているもの
- エ 予定価格の積算に誤りがあり、契約金額が正当な積算金額を上回っているもの
- オ 経済性、効率性、有効性の見地から改善を要するもの
- カ 経営の健全化を図る必要があるもの又は事業の管理運営に改善を要するもの
- キ 火災事故等が発生しているもの

#### (2) 指導事項

上記のうち軽易と認められるもの

#### (3) 検討事項

改善を求める事項の発生が制度に起因していると認められるものなどで、その改善について検討させるもの

### 2 監査結果の概要

今回監査を実施した事務事業については、適正に執行されているものと認められた。

## 収納事務の委託

地方自治法施行令第158条第1項の規定により、次の者に積丹町地域情報通信基盤施設使用料収納事務を委託したので公表する。

令和元年6月7日

積丹町長 松井 秀紀

#### 1. 委託した者の氏名

小泊・厚苔町内会長	馬 場 龍 彦	栄町町内会長	吉 田 眞 治
寺町自治会長	佐 賀 彦 正	多茂木町内会長	奈 良 清 一
柳町会副会長	河 岸 利 幸	婦美町自治会長	酒 卷 徹
浜町親睦会長	成 田 静 宏	幌武意テレビ部会長	長 内 春 樹
山岸町内会長	河 岸 悟 郎	入舸町自治会長	杉 山 賢
西仲町内会長	千 葉 十四男	野塚町内会長	海 田 一 時
中央町会長	橋 場 政 男	来岸テレビ共同受信施設組合長	柏 崎 勝
東浦町内会長	鎌 田 淳 史	余別自治会長	能代谷 政 敏
西浦町内会長	山 田 文 雄	神岬テレビ共同受信施設組合長	山 田 英 雄

#### 2. 委託期間

令和元年6月7日 ～ 令和2年3月31日

# まちの日記帳



## 頑張る「積丹っ子」に歓声！ 運動会・体育大会

5月下旬から6月上旬にかけ、各小学校の運動会と  
美国中学校体育大会が開催されました。

今年も各種目に全力を尽くした「積丹っ子」一人ひとりに、応援に駆け付けた父母や地域の皆さんから熱い声援が飛び、児童・生徒が練習の成果を懸命に披露したイベントは、地域をあげて盛り上がる歓声の絶えない一日となりました。

また、余別小学校には今年も、北海道大学の学生とOBの皆さんによる交流ボランティア協力がありました。



▲美国小学校 (全校42名)



▲日司小学校 (全校2名)



▲野塚小学校 (全校7名)



▲余別小学校 (全校8名)



▲美国中学校 (全校35名)

## 安全運転を呼びかけ！ 交通安全街頭啓発

6/7

町商工会女性部（山本恵子部長・部員 36 名）が美国町内の国道で、同部手作りの交通安全祈願のお守りやサブルーなどの啓発資材 100 個を運転中のドライバーに手渡しながらか街頭啓発を行い、交通安全の協力を呼びかけました。

本格的な観光シーズンを迎え、交通量が増加する季節。観光客の皆さんには、交通事故を起こさないよう安全運転に心がけながら、積丹町の美しい景色や素晴らしい味覚を楽しんで帰って欲しいものです。



## 漂着ごみを拾って海をきれいに 少年教室「海ごみゼロフェスティバル」

6/8

第2回少年教室「海ごみゼロフェスティバル」が小泊海岸で行われ、幼児や小学生、その保護者等12人が参加しました。

参加者は、約1時間かけて海岸のごみ拾いを行い、その後、町教育委員会の阿部剛文化財保護主事から、分解されないプラスチックごみや外国から流れ着くゴミなどの漂着ごみについての説明がありました。

実際に外国からの漂着ごみを拾った人もおり、海の環境保全について学ぶ良いきっかけとなりました。



## 商店街の美しい景観づくりを 「商工会の日」清掃活動

6/11

6月10日の「商工会の日」に合わせて、町商工会（山本俊三会長・会員 111 名）が今年も国道229号沿線の清掃活動を行いました。

集まった会員の皆さんは、ほうきやちりとり、草刈り鎌などを片手に美国橋からふじ鮎付近までの約1kmの雑草の除去やごみ拾いを行い、約1時間、清掃活動に汗を流しました。

観光シーズンが本格化するこの時期、積丹町の美しい街並みを観光客に印象付ける同会の皆さんによるこのような活動に感謝申し上げます。

